

I 平成29年度予算概算要求の姿

平成29年度厚生労働省予算概算要求の姿

(28年度予算額)
30兆3,110億円



(29年度要求・要望額)
31兆1,217億円

(対28年度増額)
(+8,108億円)

一般会計

(単位:億円)

区分	平成28年度 予算額 (A)	平成29年度 要求・要望額 (B)	増△減額 (C) (B) - (A)	増△減率 (C) / (A)
一般会計	303,110	311,217	8,108	2.7%
うち 年金・医療等 に係る経費	284,459	291,060	6,601	2.3%
うち 新しい日本のための 優先課題推進枠	—	2,167	2,167	—

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

(注1) 平成28年度予算額は当初予算額である。

(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

(注3) 平成28年度予算額及び平成29年度要求額は、B型肝炎の給付金等支給経費(平成28年度予算 572億円、平成29年度要求 572億円)を含む。

1

特別会計

(単位:億円)

区分	平成28年度 予算額 (A)	平成29年度 要求額 (B)	増△減額 (C) (B) - (A)	増△減率 (C) / (A)
労働保険特別会計	35,268	36,159	891	2.5%
年金特別会計	640,231	647,573	7,342	1.1%
東日本大震災 復興特別会計	441	656	216	49.0%

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

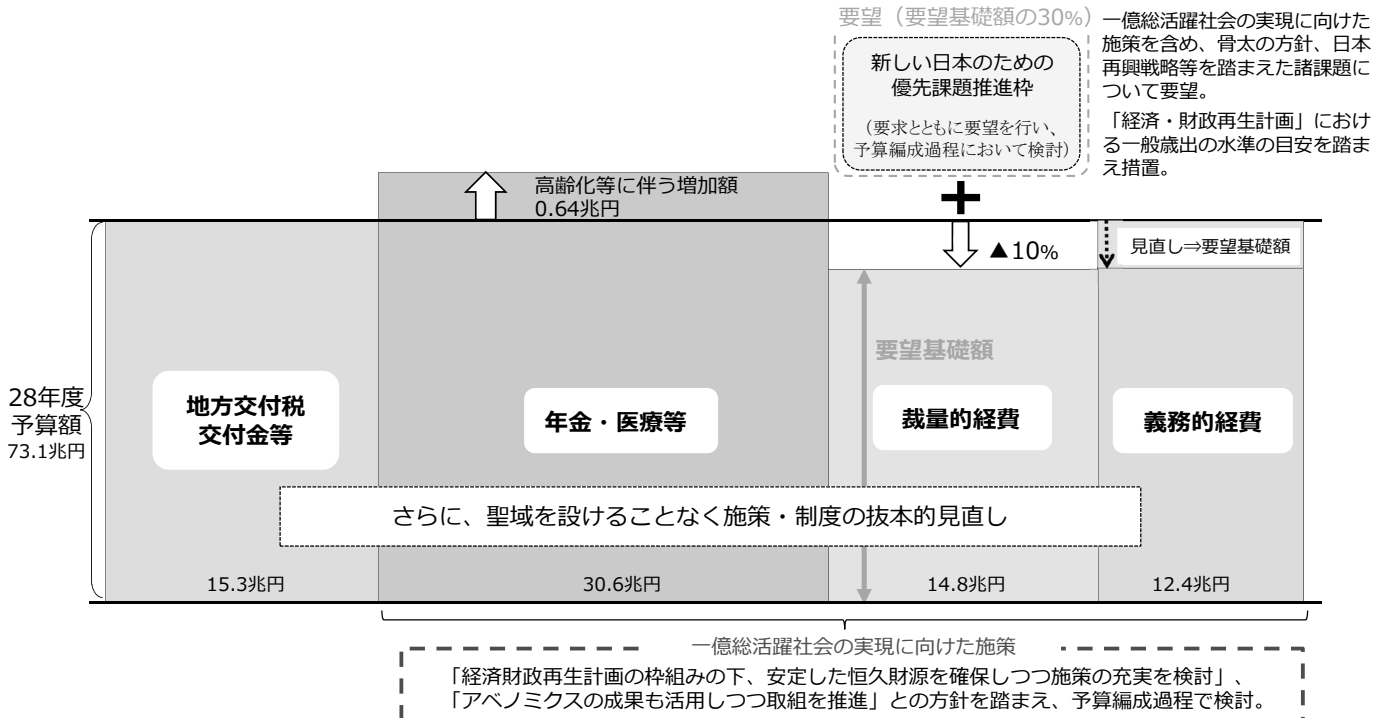
(注1) 平成28年度予算額は当初予算額である。

(注2) 各特別会計の額は、それぞれの勘定の歳出額の合計額から他会計・他勘定への繰入分を除いた純計額である。

(注3) 年金特別会計の額は、内閣府と共管である子ども・子育て支援勘定を含む。

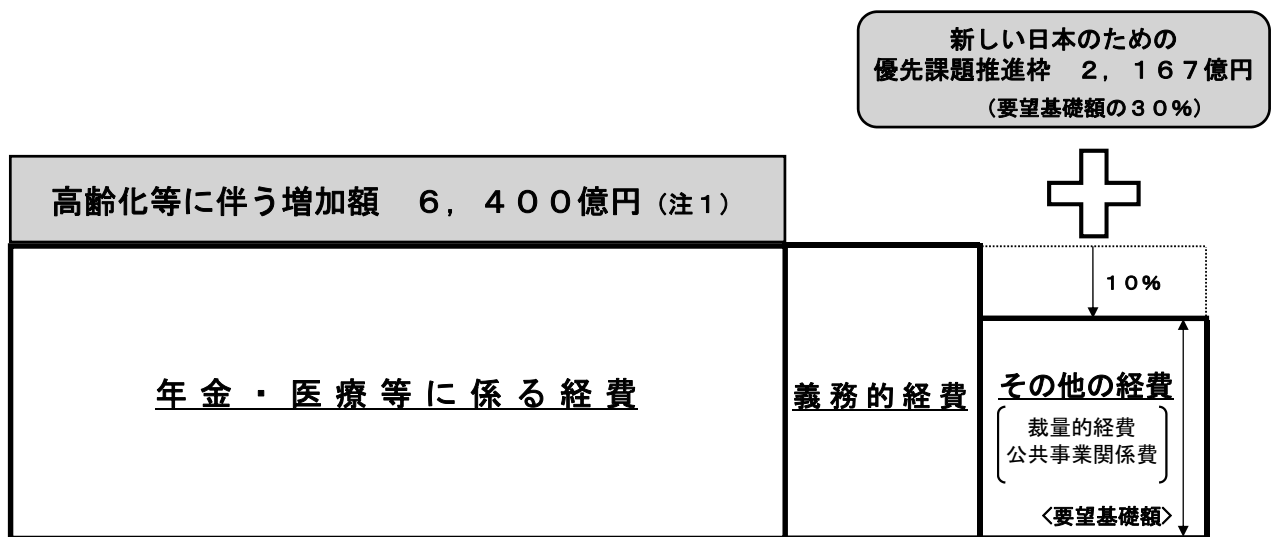
(注4) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

2



- ※ 1 地方交付税交付金等については「経済・財政再生計画」との整合性に留意しつつ要求。義務的経費については、平成28年度の参議院議員通常選挙に必要な経費の減等の特殊要因について加減算。東日本大震災復興特別会計への繰入は、「平成28年度以降5年間を含む復興期間の復旧・復興事業の規模と財源について」に従って所要額を要求。
- ※ 2 消費税率引上げと併せ行う充実等その他社会保障・税一体改革と一体的な経費については、社会保障改革プログラム法28条に規定する消費税・地方消費税の収入及び社会保障の給付の重点化・制度の効率化の動向等を踏まえ、予算編成過程で検討。

平成29年度厚生労働省予算概算要求のフレーム



- 注 1 他府省所管予算に係る減少額△200億円を含む。
- 注 2 消費税率引上げと併せ行う社会保障の充実等については、社会保障改革プログラム法第28条に規定する消費税・地方消費税の収入及び社会保障の給付の重点化・制度の運営の効率化の動向等を踏まえ、予算編成過程で検討する。
また、①一億総活躍社会の実現に向けた施策（保育士・介護人材（障害福祉人材含む）の処遇改善など）、②過去の年金国庫負担繰り延べの返済、などについても予算編成過程で検討する。

- 〈別枠で要求するもの〉
- B型肝炎の給付金等支給経費
 - 東日本大震災復興経費